

商 業

| 種 目 | 発 行 者 | | 教 科 書 の 記 号 番 号 | 判 型 | 総ページ数 | 検 定 済 年 |
|----------------|-------|-------|--------------------|-----|-------|---------|
| | 番 号 | 略 称 | | | | |
| ビジネス基礎 | 7 | 実教 | 商業 701 ◆ | B 5 | 220 | 令和 3 年 |
| | 190 | 東法 | 商業 702 ◆ | B 5 | 254 | |
| | 234 | T A C | 商業 703 | B 5 | 238 | |
| ビジネス・コミュニケーション | 7 | 実教 | 商業 704 ◆ | B 5 | 198 | |
| | 190 | 東法 | 商業 705 ◆ | B 5 | 170 | |
| ビジネス・マネジメント | 7 | 実教 | 商業 706 ◆ | B 5 | 182 | |
| | 190 | 東法 | 商業 707 ◆ | B 5 | 162 | |
| 簿記 | 7 | 実教 | 商業 708 ◆ | B 5 | 316 | |
| | 7 | 実教 | 商業 709 ◆ | B 5 | 326 | |
| | 190 | 東法 | 商業 710 ◆ | B 5 | 354 | |
| | 190 | 東法 | 商業 711 ◆ | B 5 | 254 | |
| | 230 | ネット | 商業 712 | B 5 | 312 | |
| | 234 | T A C | 商業 713 | B 5 | 382 | |
| 財務会計 I | 230 | ネット | 商業 714 ● | B 5 | 372 | |
| 情報処理 | 7 | 実教 | 商業 715 ◆ | B 5 | 334 | |
| | 7 | 実教 | 商業 716 ◆ | B 5 | 270 | |
| | 190 | 東法 | 商業 717 ◆ | B 5 | 318 | |

※ 「発行者 略称」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示しています。

※ 「発行者 略称」欄にある●は、第2部 学習指導要領（平成21年文部科学省告示第34号）に基づいて編集された文部科学省検定済教科書及び文部科学省著作教科書

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者及び教科書の番号

| | | | |
|---------------|-----------------------|----|----|
| ビジネス基礎 | | 冊数 | 3冊 |
| 発行者の略称・教科書の番号 | 実教701 東法702 T A C 703 | | |

2 学習指導要領における教科・科目の目標等

【商業の目標】

商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- (2) ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
- (3) 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

【ビジネス基礎の目標】

商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な基礎的な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- (2) ビジネスに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
- (3) ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

【ビジネス基礎の内容及び内容の取扱い】

| 「内容」の概要 | 「内容の取扱い」抜粋 |
|--|---|
| (1) 商業の学習とビジネス ア 商業を学ぶ重要性和学び方 イ ビジネスの役割 ウ ビジネスの動向・課題 (2) ビジネスに対する心構え ア 信頼関係の構築 イ コミュニケーションの基礎 ウ 情報の入手と活用 (3) 経済と流通 ア 経済の基本概念 イ 流通の役割 ウ 流通を支える活動 (4) 取引とビジネス計算 ア 売買取引と代金決済 イ ビジネス計算の方法 (5) 企業活動 ア 企業の形態と組織 イ マーケティングの重要性和流れ ウ 資金調達 エ 財務諸表の役割 | (2) 内容の範囲や程度については、次の事項に配慮するものとする。 ア 【指導項目】の(1)のアについては、社会や産業全体の課題とその解決のために商業が果たしている役割、働くことの社会的意義や役割、職業人に求められる倫理観、グローバル化する経済社会で求められる人材、商業の学びの過程などについて扱うこと。イについては、企業の社会的責任を果たすことの重要性及び社会的な課題への対応の現状についても扱うこと。ウについては、生産から消費までの過程に関わるビジネスの動向・課題について扱うこと。 イ (2)のイについては、ビジネスを円滑に行う上でのコミュニケーションの意義及びビジネスの場面に応じた言葉遣い、話の聞き方、伝え方などに関する基礎的なコミュニケーションの方法について扱うこと。 カ (6)のアについては、ビジネスに関する国内の身近な地域の課題について扱うこと。 |

| | |
|--|--|
| オ 企業活動に対する税 カ 雇用 (6) 身近な地域のビジネス ア 身近な地域の課題 イ 身近な地域のビジネスの動向 | |
|--|--|

3 教科書の調査研究

(1) 内容

ア 調査研究の総括表（調査結果は「別紙1」）

| 調査項目 | 対象の根拠（目標等との関連） | 数値データの単位 |
|--|----------------|----------|
| a 「商業のガイダンス」を取り上げているページ数及び全体に占める割合 | 内容の取扱い（2）ア | ページ、% |
| b ビジネスにおける基本的なマナー、良好な人間関係を構築することの意義などについて取り上げているページ数及び全体に占める割合 | 内容の取扱い（2）イ | ページ、% |
| c 流通活動における売買取引、代金決済の仕組み及び売買計算の方法について取り上げているページ数及び全体に占める割合 | 内容の取扱い（2）ウ | ページ、% |
| d 資金の調達方法とその特徴について取り上げているページ数及び全体に占める割合 | 内容の取扱い（2）オ | ページ、% |
| e 発展的な内容を取り上げている箇所数 | 第1章総則 第5款 2 | 個 |

イ 調査項目の具体的な内容（調査結果は「別紙2」）

① 教科書の特徴をより明確にするため、具体的に調査研究する事項

<上記調査項目関連>

- a 「商業のガイダンス」についての記述
- b ビジネスにおける基本的なマナー、良好な人間関係を構築することの意義などについての記述
- c 流通活動における売買取引、代金決済の仕組み及び売買計算の方法についての記述
- d 資金の調達方法とその特徴についての記述
- e 発展的な内容の概要

<その他>

- * 防災や自然災害の扱い
- * オリンピック、パラリンピックの扱い

② 具体的に調査研究する事項を設定した理由等

- ・ 学習指導要領に定められた「内容」及び「内容の取扱い」や東京都教育委員会教育目標等に関わる記述について、各教科書を比較検討するために上記a～eの事項を調査する。
- ・ 学習指導要領に、内容の範囲や程度等を示す事項は、当該科目を履修する全ての生徒に対して指導するものとする内容の範囲を示したものであり、学校において必要がある場合には、この事項にかかわらず指導することができるため、発展的な内容を取り上げている箇所について調査する。
- * 東京都では、自然災害時における被害を最小化し、首都機能の迅速な復旧を図る総合的なリスクマネジメント方策の確立が喫緊の課題であり、防災教育の普及等により地域の防災力の向上が重要であることから、防災や自然災害の扱いについて調査する。
- * 東京都教育委員会教育目標の基本方針2・3に基づき、文化・スポーツに親しみ、国際社会に貢献できる日本人を育成するという観点から、オリンピック、パラリンピックの扱いについて調査する。

(2) 構成上の工夫（調査結果は「別紙3」）

- ① 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫
- ② ユニバーサルデザインの視点
- ③ デジタルコンテンツの扱い

「別紙 1」 【 (1) 内容 ア 調査研究の総括表 】 (ビジネス基礎)

| 調査項目 | | | a | | b | | c | | d | | e | 個 (全体のページ数) |
|------------|-------|--------|---|--|---|---|--|------|-----|-----|-----|-------------|
| | | | に上「 占げ商 めて業 るいの 割合の ガイ ダ ン ス 」 及 び 全 体 取 り | に上「 占げこ めてと るいの 割合の 意 義 な 間 」 及 び 全 体 取 り | るい算代流 割の金通 合ペ方決活 一法済動 数つ仕お びてみけ 全取及 体りび に上売 占げ買 めて計 | 数つ資 及いて金 全取の 体り調 に上達 占げ方 めてと るいの 割合の ペ ー ジ | る発 展的 な 内 容 を 取 り 上 げ て い る 箇 所 数 | | | | | |
| 発行者 | 教科書番号 | 教科書名 | ページ | % | ページ | % | ページ | % | ページ | % | 個 | |
| 7 実教 | 商業701 | ビジネス基礎 | 12 | 5.5 | 16 | 7.3 | 43 | 19.6 | 4 | 1.8 | 0 | 220 |
| 190 東法 | 商業702 | ビジネス基礎 | 6 | 2.4 | 20 | 7.9 | 60 | 23.6 | 4 | 1.6 | 0 | 254 |
| 234 TAC | 商業703 | ビジネス基礎 | 6 | 2.5 | 15 | 6.3 | 34 | 14.3 | 4 | 1.7 | 0 | 238 |
| 平均値 | | | 8.0 | 3.4 | 17.0 | 7.2 | 45.7 | 19.2 | 4.0 | 1.7 | 0.0 | 237.3 |

- ・全体のページ数は、巻頭・巻末資料を含めて数えている。
- ・ a、b、c、dの各単元のページ数において、単元最初の扉ページは除いている。また、割合については、全体のページ数に対する単元のページ数の割合を小数第2位で四捨五入した値である。
- ・ eの「発展的な内容を取り上げている箇所数」は、学習指導要領で扱う以外の発展的な内容について扱っている題材・項目を数えた。

「別紙2-1」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 実教701】(ビジネス基礎)

| a 「商業のガイダンス」についての記述 | b ビジネスにおける基本的なマナー、良好な人間関係を構築することの意義などについての記述 | c 流通活動における売買取引、代金決済の仕組み及び売買計算の方法についての記述 | d 資金の調達方法とその特徴についての記述 |
|--|--|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスの世界について説明している。 ・ビジネスで必要な心構えについて説明している。 ・商業の学習内容について説明している。 ・商業の学び方について説明している。(P8～19) | <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションの役割について説明している。 ・話し方と聞き方について説明している。 ・ビジネスマナーの重要性について説明している。 ・基本的なビジネスマナーについて説明している。 ・場面に応じたビジネスマナーについて説明している。(P36～51) | <ul style="list-style-type: none"> ・売買取引について説明している。 ・売買取引の取り決めについて説明している。 ・売買取引の締結について説明している。 ・売買取引の履行について説明している。 ・現金通貨による決済について説明している。 ・小切手による決済について説明している。 ・約束手形による決済について説明している。 ・銀行振込と口座振替について説明している。 ・キャッシュレス決済について説明している。 ・割合について説明している。 ・商品の数量と代価について説明している。 ・仕入原価と売価について説明している。 ・度量衡の換算について説明している。 ・外国貨幣の換算について説明している。 ・利息の計算について説明している。(P142～158) ・(P160～185) | <ul style="list-style-type: none"> ・資金と資金調達について説明している。 ・金融機関からの借入れ等資金調達について説明している。 ・資金調達に伴う責任について説明している。(P126～129) |

「別紙2-1」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 東法702】(ビジネス基礎)

| a 「商業のガイダンス」についての記述 | b ビジネスにおける基本的なマナー、良好な人間関係を構築することの意義などについての記述 | c 流通活動における売買取引、代金決済の仕組み及び売買計算の方法についての記述 | d 資金の調達方法とその特徴についての記述 |
|--|---|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・商業を学ぶ重要性について説明している。 ・商業で身につける力について説明している。 ・商業の学び方について説明している。 ・商業の学習分野と職業について説明している。(P22～7) | <ul style="list-style-type: none"> ・望ましい信頼関係を構築することの意義について説明している。 ・ビジネスマナーの意義と必要性について説明している。 ・基本的なビジネスマナーについて説明している。 ・ホスピタリティについて説明している。 ・良好な人間関係とコミュニケーションについて説明している。 ・企業内外のコミュニケーションについて説明している。(P22～41) | <ul style="list-style-type: none"> ・売買取引について説明している。 ・売買取引条件について説明している。 ・売買取引の締結と履行について説明している。 ・競争売買について説明している。 ・通貨について説明している。 ・小切手について説明している。 ・約束手形について説明している。 ・その他の支払手段について説明している。 ・新たな決済手段について説明している。 ・電子商取引のしくみと分類について説明している。 ・電子商取引の代金決済について説明している。 ・計算の基礎について説明している。 ・度量衡について説明している。 ・外国貨幣の計算について説明している。 ・割合に関する計算について説明している。 ・割増に関する計算について説明している。 ・割引に関する計算について説明している。 ・商品の数量と代金の計算について説明している。 ・仕入原価の計算について説明している。 ・製品単価の計算について説明している。 ・販売価格の計算について説明している。 ・売買損益の計算について説明している。 ・利息の計算について説明している。 ・手形割引の計算について説明している。 ・債権の売買と評価について説明している。 ・株式売買と評価について説明している。 ・複利年金と年賦金の計算について説明している。 ・積立金の計算について説明している。(P162～221) | <ul style="list-style-type: none"> ・資金の管理について説明している。 ・資金調達のしくみについて説明している。(P126～129) |

「別紙2-1」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 TAC703】(ビジネス基礎)

| a 「商業のガイダンス」についての記述 | b ビジネスにおける基本的なマナー、良好な人間関係を構築することの意義などについての記述 | c 流通活動における売買取引、代金決済の仕組み及び売買計算の方法についての記述 | d 資金の調達方法とその特徴についての記述 |
|---|---|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・商業で学習することについて説明している。 ・キャリアについて説明している。(P10～15) | <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションの種類と役割について説明している。 ・ことばづかいについて説明している。 ・話し方と聞き方について説明している。 ・ビジネスマナーについて説明している。(P38～52) | <ul style="list-style-type: none"> ・売買取引の手順について説明している。 ・代金決済の方法について説明している。 ・計算の用具と計算の基礎について説明している。 ・売買に関する計算について説明している。 ・外国貨幣と利息の計算について説明している。(P128～141) ・(P144～163) | <ul style="list-style-type: none"> ・資金調達について説明している。(P190～193) |

「別紙2-2」 【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 e発展的な内容の概要】(ビジネス基礎)

| 発行者 | 教科書番号 | 教科書名 | 扱いの有無 | 扱い方(本文・コラム・写真) | 取り上げている項目 | 記述の概要 |
|-----|-----------|--------|-------|----------------|-----------|-------|
| 実教 | 商業 701 | ビジネス基礎 | 無 | | | |
| 東法 | 商業 702 | ビジネス基礎 | 無 | | | |
| TAC | 商業 703 | ビジネス基礎 | 無 | | | |

「別紙 2 - 3」【防災や自然災害の扱い】 (ビジネス基礎)

| 発行者 | 教科書番号 | 教科書名 | 扱いの有無 | 扱い方(本文・コラム・写真) | 取り上げている項目 | 記述の概要 |
|-----|-----------|--------|-------|----------------|-----------|-------|
| 実教 | 商業 701 | ビジネス基礎 | 無 | | | |
| 東法 | 商業 702 | ビジネス基礎 | 無 | | | |
| TAC | 商業 703 | ビジネス基礎 | 無 | | | |

「別紙2-4」【オリンピック、パラリンピックの扱い】（ビジネス基礎）

| 発行者 | 教科書番号 | 教科書名 | 扱いの有無 | 扱い方(本文・コラム・写真) | 取り上げている項目 | 記述の概要 |
|-----|-----------|--------|-------|----------------|-----------|-------|
| 実教 | 商業 701 | ビジネス基礎 | 無 | | | |
| 東法 | 商業 702 | ビジネス基礎 | 無 | | | |
| TAC | 商業 703 | ビジネス基礎 | 無 | | | |

「別紙3」【(2)構成上の工夫】(ビジネス基礎)

| 発行者 | 教科書番号 | 教科書名 | 構成上の工夫 |
|-----|-----------|--------|--|
| 実教 | 商業 701 | ビジネス基礎 | ①主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫 ・「本書の使い方」に事例、コラム、実習課題、重要用語、確認問題等が示されている。 ・+Studyにより深い学びのために「事例」、「コラム」の内容を基にした実習課題が示されている。 ②ユニバーサルデザインの視点 ・裏表紙に「カラーユニバーサルデザインに配慮して編修しています。」、「見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。」と示されている。 ③デジタルコンテンツの扱い ・「本書の使い方」及び裏表紙に「本文中にQRマークがあるところは、インターネット上にあるコンテンツを利用できます。」と示されている。 |
| 東法 | 商業 702 | ビジネス基礎 | ①主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫 ・例題に示されている。 ②ユニバーサルデザインの視点 ・裏表紙に「カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮しています。」と示されている。 ③デジタルコンテンツの扱い ・なし |
| TAC | 商業 703 | ビジネス基礎 | ①主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫 ・ビジネスプランを考える流れを学んだ後に、実際にビジネスプランを考えて、実行し、検証するまでを具体的に説明している。 ・巻末に自分の考えをまとめて相手に分かりやすく伝える方法を示している。 ②ユニバーサルデザインの視点 ・なし ③デジタルコンテンツの扱い ・なし |